

DI551ST2

クイックセットアップガイド

安全上のご注意

必ずお読みください

本項では製品を安全にお使い頂くための重要事項が記載されています。

- 🚫 本記号は禁止（してはいけないこと）を示します。
- 🕒 本記号は指示（しなければならないこと）を示します。
- ⚠️ 本記号は注意（気を付ける必要があること）を示します。

警告

この事項を守らないと大怪我や重大な事故につながる可能性があります。

- 🚫 ディスプレイは濡れた場所に設置せず、また花瓶など液体が入った物は機器の上に置かないでください。
- 🚫 ディスプレイは灯油などの可燃性または揮発性の液体の側に設置しないでください。
- 🚫 ディスプレイはラジエーターなど、発熱する機器の側に設置しないでください。
- 🚫 ディスプレイはホコリの多い場所に設置しないでください。
- 🚫 電源コード及びプラグを破損させないでください。重い物の下敷きしたり引っ張ったりねじったりしないでください。
- 🚫 スクリーンを解体すると感電の恐れがありますのでお止めください。
- 🚫 濡れた手でスクリーンに触れると感電の恐れがありますのでお止めください。保守点検は販売店へお問い合わせください。
- 🕒 煙や異常音、変なにおいがする場合はすぐに電源を切りプラグをはずし、取扱店までご連絡ください。
- 🕒 電源は正しい電源電圧のコンセントを使用してください。電源コードは本体の付属品を使用してください。
- 🚫 機器を落としたりキャビネットが破損した場合、ひび割れや異常な振動など構造的異常が発生した際は電源を切りプラグをコンセントから抜いてください。
- 🕒 転倒・落下防止の処置をすること。落下などによる怪我を防ぐため、設置時に処置をしてください。要領は設置環境にも関連しますので、設置業者にご相談ください。
- 🚫 雷が鳴りだしたら本体、電源コード、本体に接続された機器、ケーブル類には触れないでください。
- 🕒 アースを接続すること。アースが接続されないで万が一漏電場合は火災や感電の恐れがあります。また、静電気で機器にダメージを与える可能性があります。アースが接続できない場合は専門の工事業者にご相談ください。

注意

この事項を守らないと怪我や機材の破損、事故につながる可能性があります。

- 🚫 長時間の使用後は、スクリーン裏のヒートシンクが過熱している場合があります。火傷の恐れがありますので触らないでください。
- 🚫 スクリーンに鋭利な物体で触れたり、過度に圧力を与えたりするとパネルが破損することがありますのでお止めください。
- 🕒 ディスプレイは狭い場所には設置しないで通気性の良い場所に設置してください。通気口やヒートシンクを覆わないようにしてください。
- 🚫 スクリーン上に物を落とさないでください。
- 🕒 機器を清掃する前に、電源コードを抜いてください。スクリーンを拭くときは柔らかい乾いた布を使用してください。アルコールまたはその他の液体薬品を使用しないでください。
- 🚫 温度の高いところ、多湿、埃が多い、或いは煙霧の発生する場所では使用しないでください。
- 🕒 太陽光が当たり温度が上がる場所ではエアコン・サーキュレータによる換気で温度を使用条件内に維持してご使用ください。
- 🕒 本体の取り扱いにご注意ください。水平ではない場所や不安定な物体、振動する物体などの上に置かないようにしてください。落下や破損の原因となります。梱包材は次回運搬時のために保存してください。
- 🕒 本マニュアルで説明している使用手順に従ってもディスプレイを操作できない場合、稼働しない場合は速やかに電源を切り電源コードを外してください。販売店までご連絡ください。
- ⚠️ 本機器は通常、標高 2,000メートル以下の環境で動作します。2,000メートル以上の標高で本機器を設置すると異常をきたす可能性があります。
- 🚫 本機器は家庭ごみとして廃棄しないでください。地域の廃棄物規則に従って正しく処分してください。
- 🕒 壁掛け設置ではコンクリートまたは表面が不燃性のものにのみマウントしてください。設置業者にご確認ください。
- ⚠️ 電源コードは建物壁の表面を這わせないこと。また壁の中、天井、床下等建物の構造上見えない空間を通した設置をしないでください。
- ⚠️ 本機器は無線周波エネルギーが発生、および放射します。本機器が発生させる無線周波エネルギーは、FCC（連邦通信委員会）が定めるばく露制限値を大幅に下回っています。

*液晶焼き付けに対する推奨操作

スクリーン上に静止または固定画像を長時間表示し続けると、画面に焼き付けが生じる場合があります。焼き付けを防ぐため、同一の静止または固定画像を長時間表示しないようにご注意ください。コンテンツの切り替えを行ってください。この画像の焼き付けはメーカー保証の対象外です。

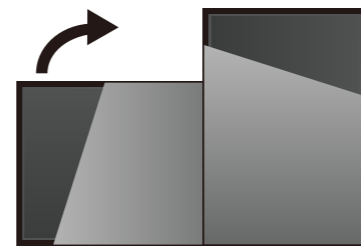
同梱物の確認

下記のアクセサリがディスプレイに付属していることを確認してください。万一、いずれかが不足している場合は商品をご購入された代理店まで至急ご連絡ください。アクセサリの色や形状は製品によって異なる場合があります。

- ・ ディスプレイ本体 (DI551ST2) 1台
- ・ リモートコントローラ 1個
- ・ 電池 (1.5V/単4) 2本
- ・ 電源ケーブル 1本
- ・ クイックスタートガイド 1枚

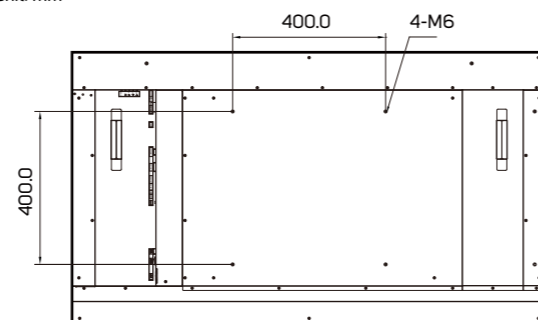
ディスプレイの設置

ポートレートモード（縦置き）ディスプレイ（横置き）を時計回りに90度回転させます。セット背面の方向を示すステッカーをご確認ください。



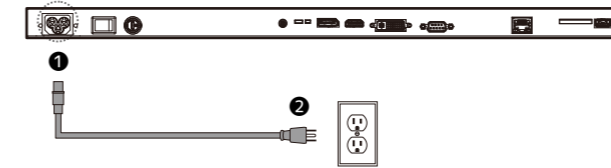
本機は屋内用で、設置にはVESA規格に準拠したスタンドや壁掛け用取付金具が必要です。スタンドや取付金具の説明書・指示に従い、正しく設置してください。不適切な設置は怪我や機器の破損につながります。

unit: mm

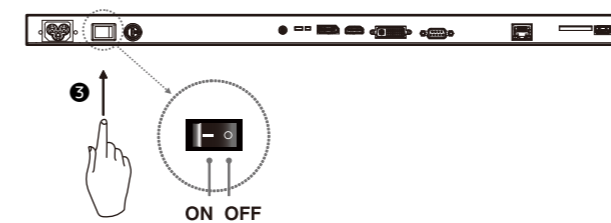


ディスプレイの電源

- 1 ディスプレイ本体のAC-INに電源ケーブルを接続します。
- 2 電源ケーブルのもう一方のプラグをコンセント（100V）に差し込んでください。

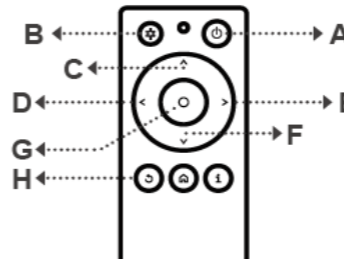


- 3 ディスプレイの電源スイッチをONにしてください。



注) リモコンはメイン電源スイッチがONの場合に作動します。

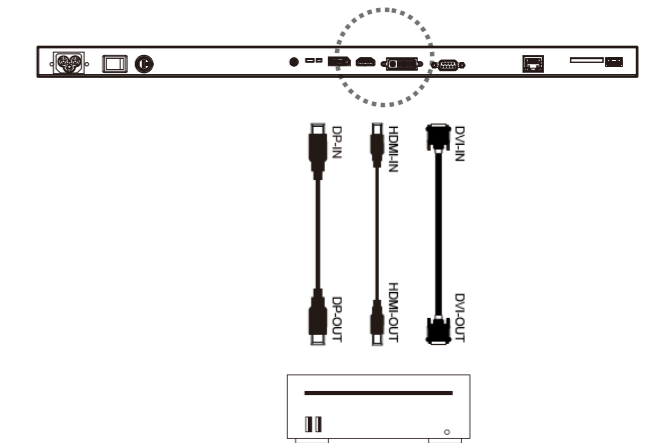
リモコン



名称	説明
A 電源	電源 入/切
B メニュー	OSD 表示/非表示
C 上	カーソルを上に移動したり、選択したアイテムの設定を変更します。
D 左	現在の選択を終了します
E 右	ハイライトしたアイテムを選択します。
F 下	カーソルを下に移動したり、選択したアイテムの設定を変更します。
G 決定	選択した項目を決定します。(DSM365のみ)
H 戻る	前画面に戻る。(DSM365のみ)

外部ビデオソースに接続

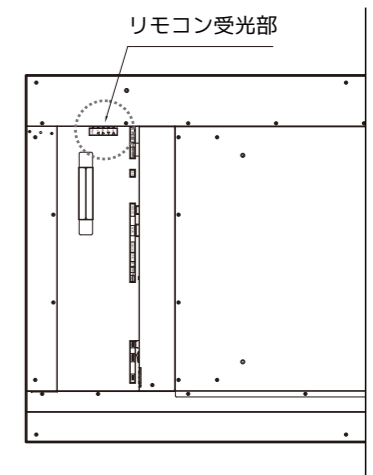
- 1 DVIまたはDPケーブルをディスプレイ背面の入力ポートに接続します。



- 2 映像機器の出力ポートにDVIまたはDPケーブルを接続します。

注) 映像機器の出力がHDMIの場合、HDMI-DVI変換コネクタ(又はケーブル)を使用下さい。

リモコン受光部



*前面より操作する場合はオプションのセンサー(ESK302)を接続下さい。

ダイナスキャン・テクノロジー・ジャパン株式会社

〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町 888 番地 www.dynascandisplay.co.jp Tel 045-716-6699 Fax 045-542-1080

製品改良のため、仕様は事前に通告することなく変更されることがございます。

Copyright © DynaScan Technology Inc. All rights reserved.

V1.00

DynaScan